

事業趣旨説明

健康寿命をのばす「たかつきモデル」
の創出

大阪医科大学
学長 大槻勝紀

大阪医科大学学歌

作詞 林 久 男

一、 暁映ゆる東の ひんがし 山紫に水白く

あめつち 天地こむる曙の あけぼの 帳静かに明けゆけば
こみどり 濃緑つづく松の辺に まなびや 立つ学舎の影を、し

二、 真理の力智の光 仁の泉か朝に夜に

慕ひて辿る先賢の 杏林繁く道遠み

高き使命を想ひては たぎるか若き胸の血よ

三、 それ寂寞の夜は更けて 北斗の星の冴ゆる時

もと 孤燈の下に繙く書も ふみ 三島の原に踏みしだく

をぐさ 小草の露の光にも 造化の秘義の啓示あり

四、 北安満山に春暮れて 南にうねる大淀の

彼方に霞む生駒山 浪速の浦はかげろひて

夕日の西に沈む時 瞬きそむる指南星

五、 嗚呼南暝の空遠く かのアマゾンの岸の花

はた崑崙かゴビの原 吾等の春は遠くとも

消えゆく若き日ををしみ 時の歩みの跡とめん

大阪医科大学の建学の精神

「医育機関の使命は医学教育と医学研究であり、またその研究は実地の医療に活かすことで完成する。」

本学初代理事長 吉津 度

大阪医科大学 教学改革方針

Innovation

今、行うべき改革

Open Mind

情報の発信と共有化

Globalization

教育研究の
グローバル化

Social Contribution

社会貢献活動と
社会的責任

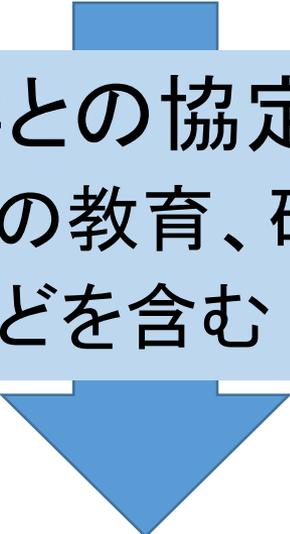
Translational Research

基礎から臨床研究の橋渡しと
Only oneの研究拠点の形成

高槻市との連携協定

これまでの大阪医科大学

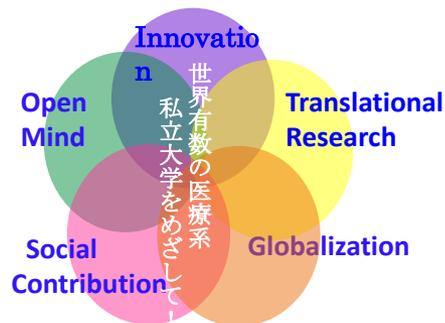
- 大学病院が皆様方の市民病院的な役割
- 健康増進を目的とした市民公開講座の開催



高槻市と本学との協定(平成18年～)
市民のための教育、研究、医療、保健、
まちづくりなどを含む

これからの大阪医科大学

- 積極的に大学が高槻市と協力して
高槻市民のための健康増進に寄与すべき



本学と高槻市との 共同サステナビリティ事業

1. 医工薬連環プロジェクト

(H.21年～文科省の補助事業として開始)

目的: 小・中・高の生徒および市民への教育関連事業

2. 認知症に関わる多職種人材育成・プロジェクト(H.30予定)

目的: 認知症に関わる多職種の人材育成のための
プラットフォーム事業

3. 食育とオーラルケア・プロジェクト

(H29～33年実施)

目的: 市民への健康増進に関する事業

文科省補助事業

研究ブランディング

「タイプA」に採択

平成29年度私立大学研究ブランディング事業

事業名: オミックス医療に向けた口腔細菌叢研究とライフコース疫学研究融合による少子高齢中核市活性化モデル創出(タイプA 社会展開型)



事業目的: **高槻市民の健康寿命の延伸を目的とした「たかつきモデル」の創出**

事業形態: 産官学共同事業

対象: 高槻市民

事業期間: 5年

事業規模: 2億5,000万円

本事業の目的

地(知)の拠点「高槻」に産官学(高槻商工会議所、高槻市、大阪医科大学)を中心に高槻市医師会、歯科医師会や薬剤師会など関係諸機関のご協力を得て高槻市民の健康増進を目的とした市民参加型の「たかつきモデル」を創出し、地域社会や住民に有益な情報を公開し、フィードバックする。

たかつきモデルとは？

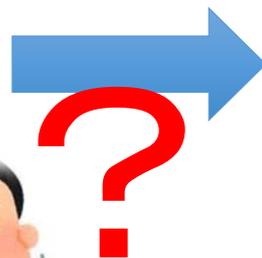
1. 高齢者の身体的特徴と病気との関連性に関する広報活動
2. 市民参加型の健康実態調査
3. 健康実態調査から得られた情報の解析
 - 1) 健康実態調査に参加された個人への説明と健康増進プログラムの提供
 - 2) 健康実態調査の参加者の追跡調査
 - 3) 唾液内細菌叢のゲノム解析
4. 高槻市民の健康増進に関わる施策の提言 (高槻市)
5. 高齢化に伴う好発疾患における特定口腔内細菌叢の究明 (本学)
6. 疫学研究やゲノム解析の成果による製品開発 (産業界)

オーラルフレイル

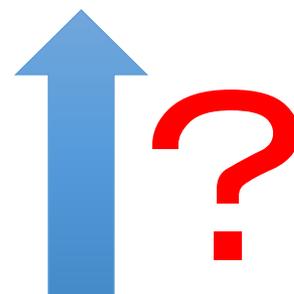
歯周炎

咀嚼：かむ力の低下

嚥下：飲み込む力の低下



全身の健康状態



産官学がひとつになって
たかつき市の健康寿命をのばす！



口腔内細菌叢(オーラルフローラ)
唾液内には400~500種類の細菌

口腔ケア(オーラルケア)と予防医学

オーラルケア

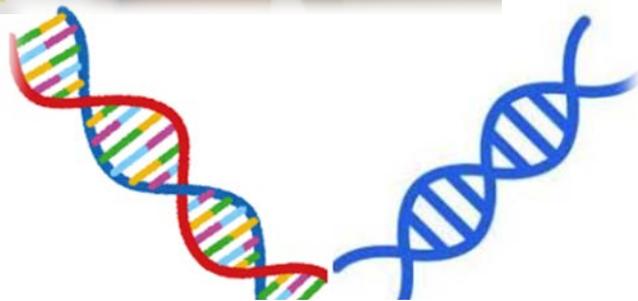


唾液採取



全身疾患

- ◆ 心臓や脳の病気
- ◆ 誤嚥性肺炎
- ◆ がん
- ◆ 糖尿病
- ◆ 認知症



口腔内細菌叢のメタゲノム解析



未病の診断

「たかつきモデル」健康調査の様子

お口や血管の健康状態を調べてみませんか？
健康調査のご案内

大阪医科大学、高槻市、商工会議所が連携した健康増進の取り組みである、たかつきサスティナビリティ事業一産官学連携「食育とオーラルケア」プロジェクトの一環として、65歳以上の方100名を対象に無料の健康調査を実施します。結果は、後日ご自宅に郵送いたしますので、これからの健康づくりに役立ててください。
※参加希望者多数の場合は抽選とさせていただきますので、予めご了承ください。

健康調査1日目 体力測定（大阪医科大学・さわらぎキャンパス体育館）
10月23, 24, 26, 27日のうち1日（所要時間は説明を含めて1時間程度）



握力測定



歩行検査（10m）

健康調査2日目 お口の健康、動脈硬化、採血等（大阪医科大学・総合研究棟）
11月6～10日のうちの1日（いずれも午前中、所要時間は2時間程度）
※下記のほかにもいくつか検査を受けていただきます。



採血



お口の健康



動脈硬化検査



実施時期（H.29）

一回目：

10月22日～27日

二回目：

11月6～10日

於・総合研究棟 会議室

歯周組織検査



咬合力検査



唾液採取（ゲノム・メタボローム解析）



頸動脈エコー



認知機能検査



採血検査



結果説明



噛(か)む力(ちから)

飲み込む力(ちから)

を計測



全身の健康状態



噛(か)む力(ちから)



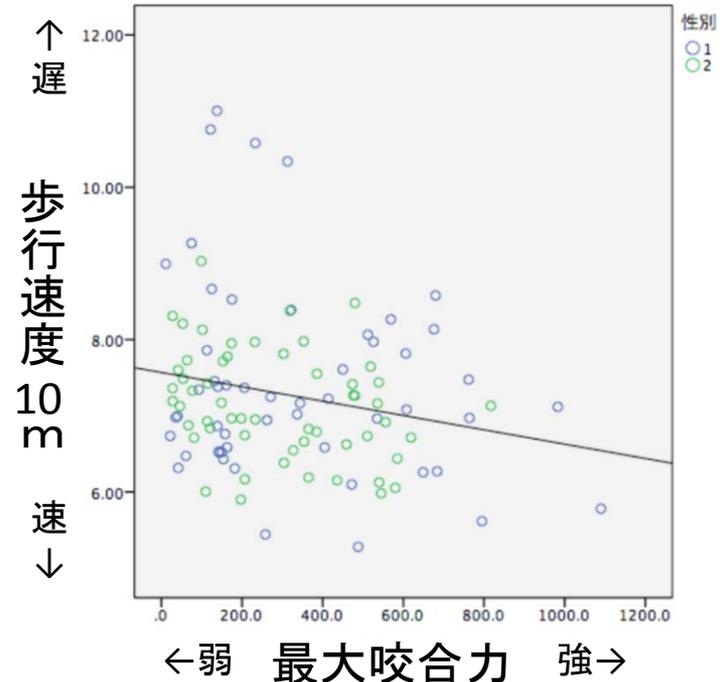
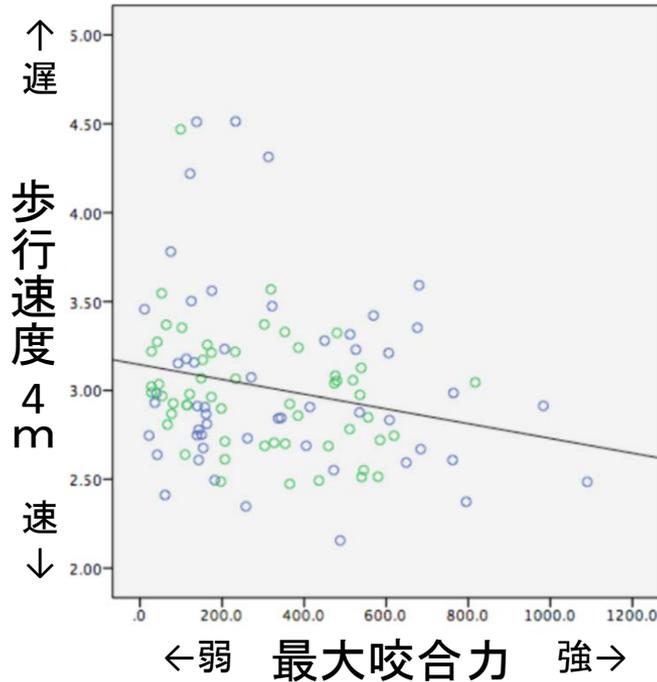
舌圧測定「飲み込む力(ちから)」

中間分析結果

- 男性 53 名 女性 55 名
- 年齢 75.5 歳 (平均)
- 歯の本数 19.9 本 (平均) / 正常32本
- 噛(か)む力(ちから) 313 N (平均) / 183N
- 飲み込む力(ちから) 26 kPa (平均) / 21kPa

(日本人65歳以上の前期高齢者: 日本医老年歯科学会2016)

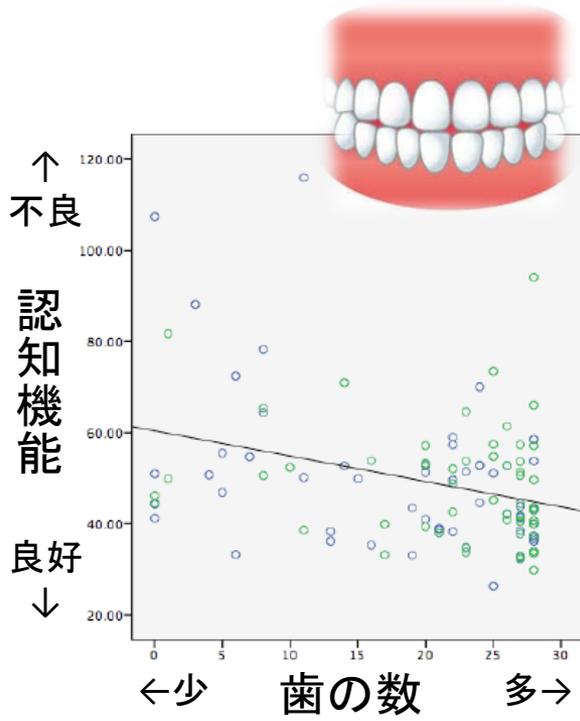
歩行能力と歯の関係



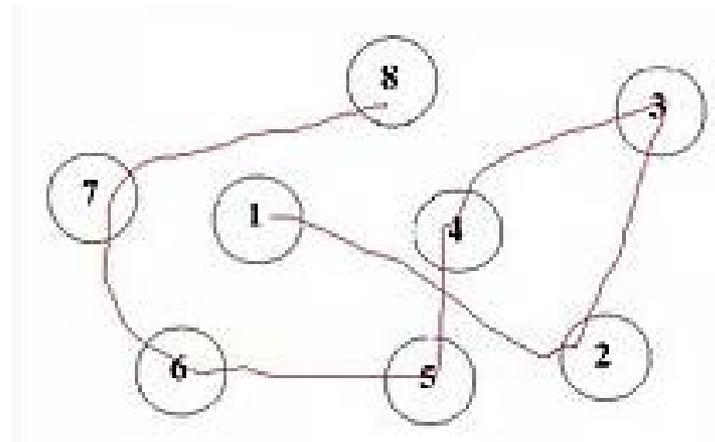
噛(か)む力が強い人は歩行能力を維持できている

※年齢で調整した結果

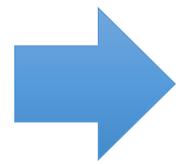
認知機能と歯の関係



今回実施した認知機能検査
トレイルメイキングテスト



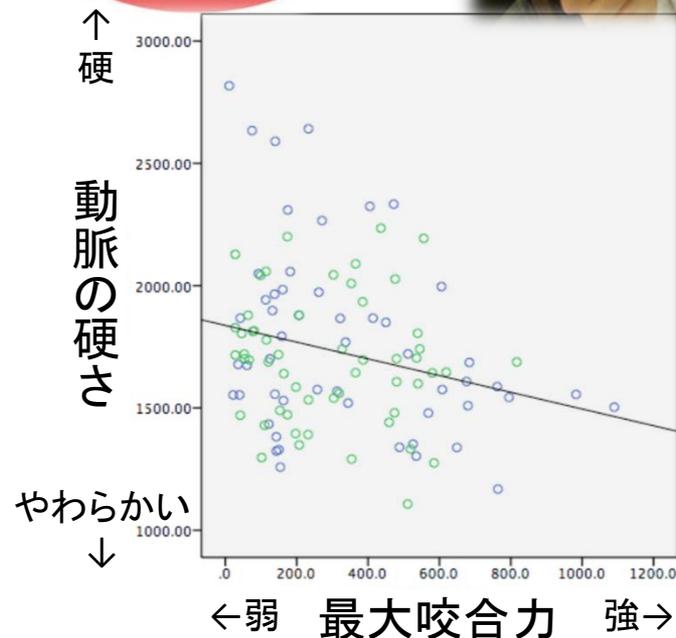
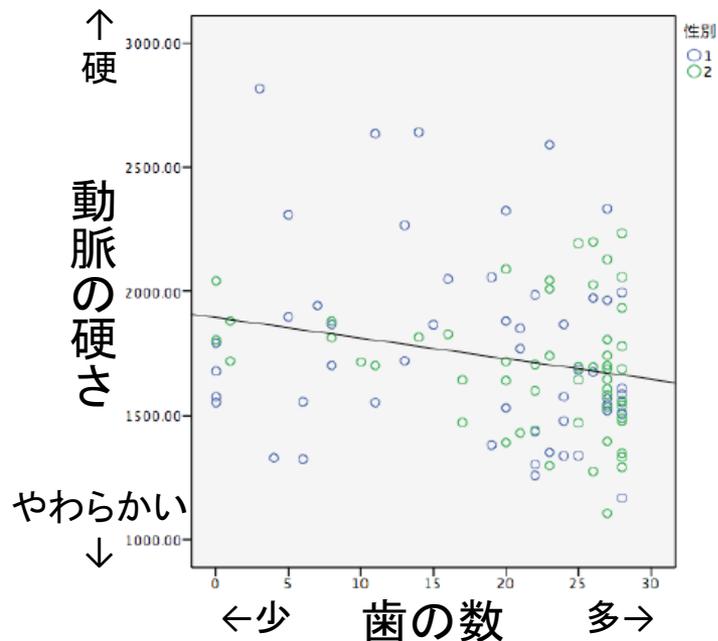
数字を小さい順になぞる検査
速いほど、注意機能が良好



歯の多い人は認知機能(注意機能)を維持できている

※年齢で調整した結果

動脈硬化と歯の関係



動脈の硬さ: baPWV

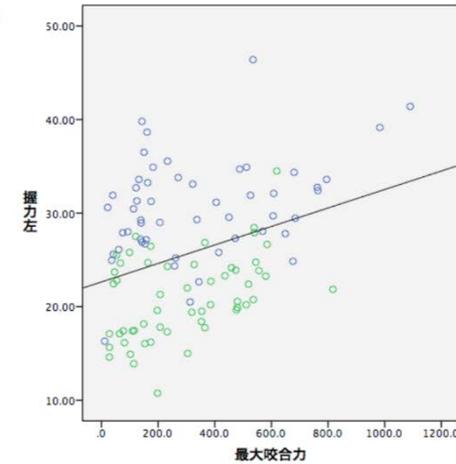
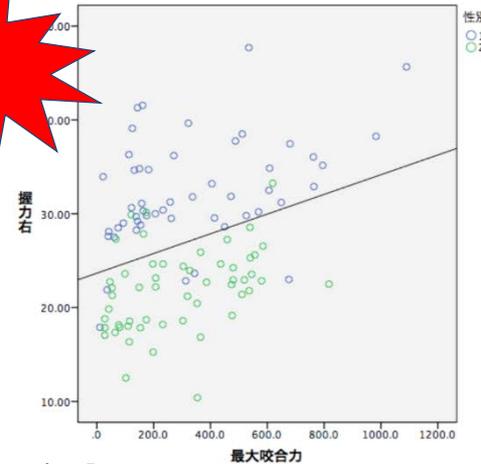
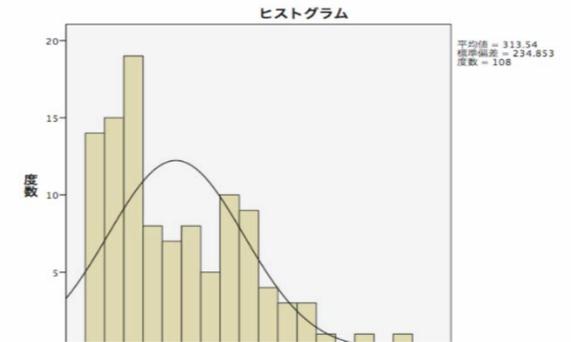
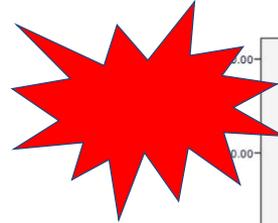
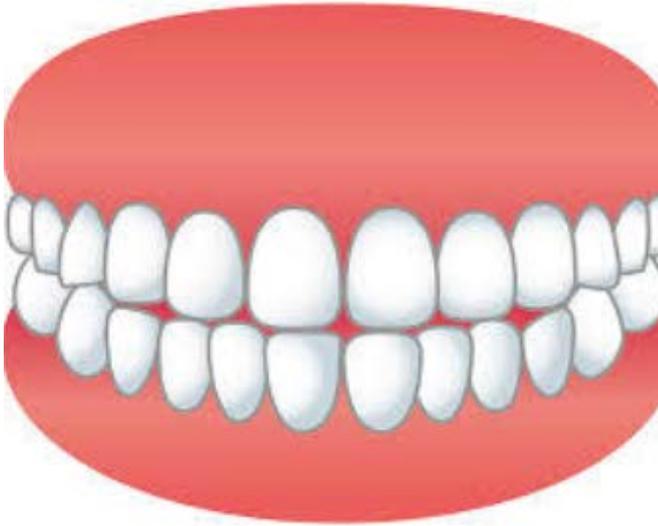
歯の数が多いと、動脈がやわらかい。

噛(か)む力が強いほど、動脈がやわらかい。

歯が多い人、噛(か)む力が強い人は動脈硬化が進んでいない

※年齢で調整した結果

中間結果のまとめ



- ・ 噛(か)む力が強いと歩行機能が高い
- ・ 歯の数が多いと認知機能が保持されている
- ・ 歯の数が多く噛む力が強いと動脈硬化になりにくい
- ・ 歯が少ないと腎臓の機能が低い

たかつきサステイナビリティ事業 一産官学連携「食育とオーラルケア」プロジェクト

高槻市と大阪医科大学の地域連携事業

「歩き方を変えるだけで」10歳若返る ～知っていますか インターバル散歩～

主催：大阪医科大学 後援：高槻市・高槻市社会福祉協議会・高槻市医師会・高槻市歯科医師会

講演内容

「インターバル散歩」とは、速歩きとゆっくり歩きを数分間ずつ交互に繰り返す速歩のことで、中高年に適した運動として注目を集めています。インターバル散歩とその効果について学び、実践しましょう。皆様、お誘いあわせの上、奮ってご参加ください。

講師



のせ ひろし 信州大学大学院教授
能勢 博 先生 医学系研究科・疾患予防医学系専攻・スポーツ医学講座
 主な経歴
 ・1979年 京都府立医科大学卒業、同助手
 ・1993年 京都府立医科大学助教授
 ・2012年 信州大学大学院医学系研究科・疾患予防医学系専攻
 スポーツ医学講座教授
 ・2004年 NPO 法人熟年体育大学リサーチセンター理事長

開催日
臨床第一講堂
10月3日



- 日時：平成29年10月3日（火）
10:00～11:30（受付開始は9:30より）
- 会場：大阪医科大学 臨床第一講堂
- 対象：どなたでもご参加いただけます
- 参加費：無料
- 定員：200名 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

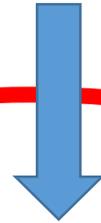


(JTRC HPより)





学



健康調査やゲノム解析に基づいた個別医療の開発

産



健康寿命に関わる商品や試薬の開発

市民

健康寿命の延伸へ「たかつきモデル」(産官学連携事業)



官



健康寿命に関わる広報



医食同源：美味しく食べて健康寿命を延ばしましょう！



御清聴ありがとうございました。